

## 令和5年（1～12月）における火災の状況（確定値）

令和5年中の火災の状況について、1月から12月までの確定値を取りまとめましたので、その概要を公表します。

前年と比較すると、総出火件数、火災による死者数ともに増加しています。

## ① 総出火件数は38,672件、前年より2,358件の増加

総出火件数は、38,672件で、前年より2,358件(6.5%)増加しています。火災種別では、建物火災が807件増加、林野火災が60件増加、車両火災が112件増加、船舶火災が20件減少、航空機火災が1件減少、その他火災が1,400件増加しています。

## ② 総死者数は1,503人、前年より51人の増加

火災による総死者数は、1,503人で、前年より51人(3.5%)増加しています。負傷者数は、5,766人で、前年より16人(0.3%)増加しています。

③ 住宅火災による死者(放火自殺者等<sup>\*</sup>を除く。)数は1,023人、前年より51人の増加

住宅火災による死者(放火自殺者等を除く。)数は1,023人で、前年より51人(5.2%)増加しています。このうち65歳以上の高齢者は762人で、前年より31人(4.2%)増加し、住宅火災による死者(放火自殺者等を除く。)数の74.5%を占めています。

(<sup>\*</sup> 放火自殺(心中を含む。)者及び放火自殺巻き添え・放火殺人の犠牲者。以下同じ。)

## ④ 出火原因として最も多いのは「たばこ」、次いで「たき火」

総出火件数38,672件の出火原因別の内訳は、件数の多い順に、「たばこ」3,498件(9.0%)、「たき火」3,473件(9.0%)、「こんろ」2,838件(7.3%)、「放火」2,495件(6.5%)、「電気機器」2,205件(5.7%)となっています。また、「放火」及び「放火の疑い」を合わせると4,111件(10.6%)となっています。

詳細は消防庁ホームページをご覧ください。( <https://www.fdma.go.jp/pressrelease/statistics/> )



消太

## 【担当】

消防庁国民保護・防災部防災課防災情報室 池町、田中、林

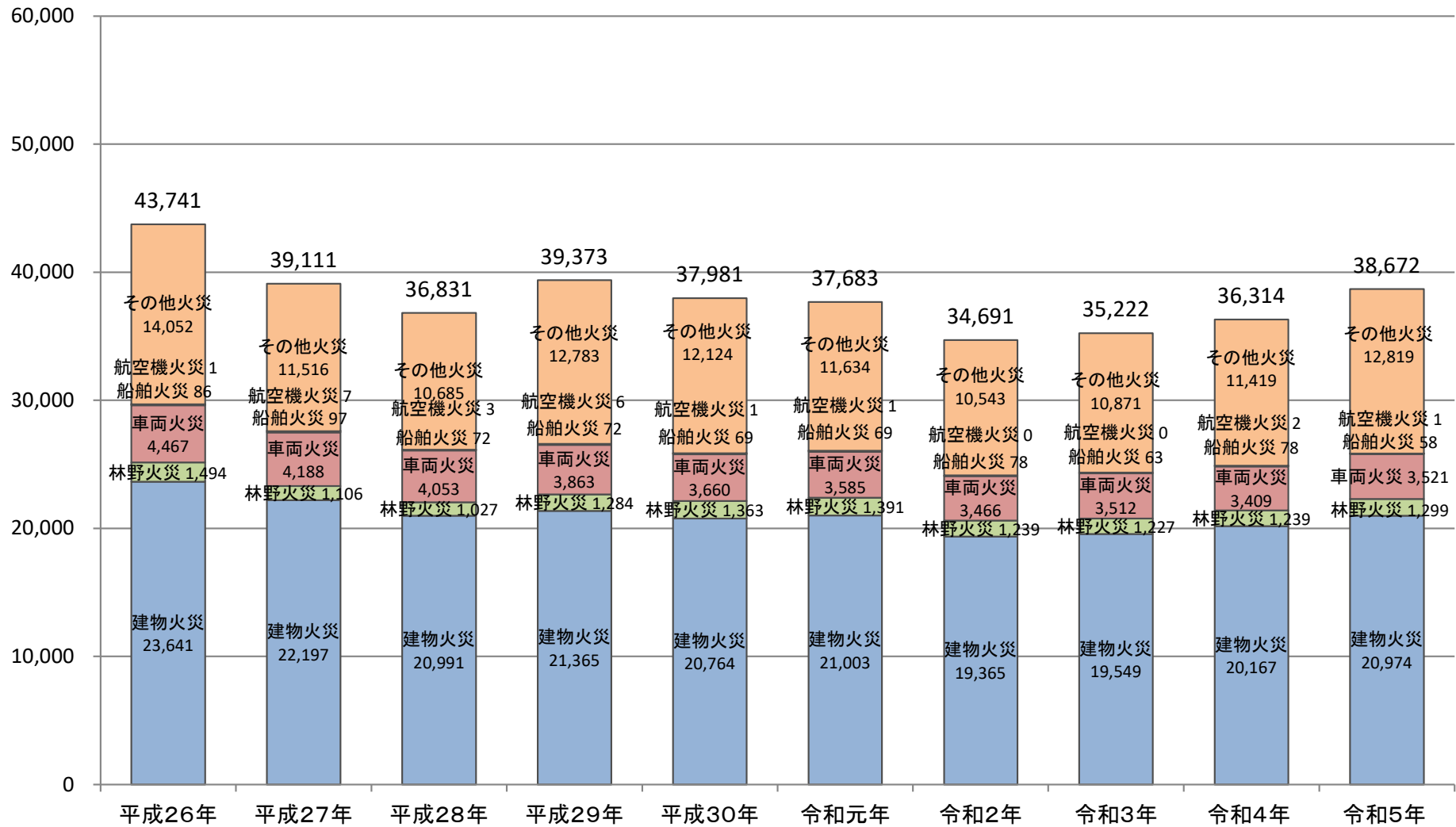
(代表) TEL : 03-5253-5111

(直通) TEL : 03-5253-7526

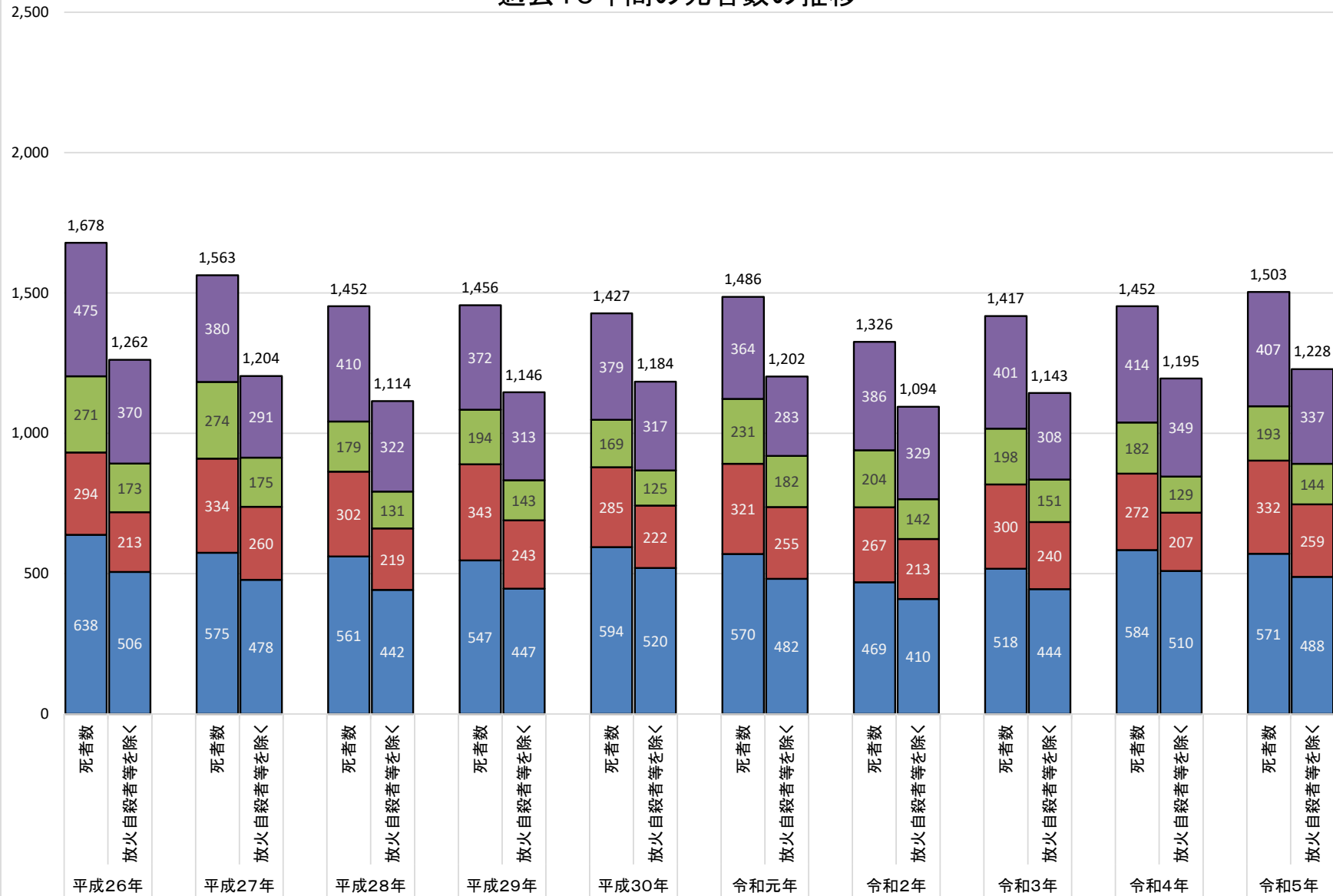
E-mail : bgm-boujo\_atmark\_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。  
送信の際には、「@」に変更してください。

過去10年間の火災件数の推移

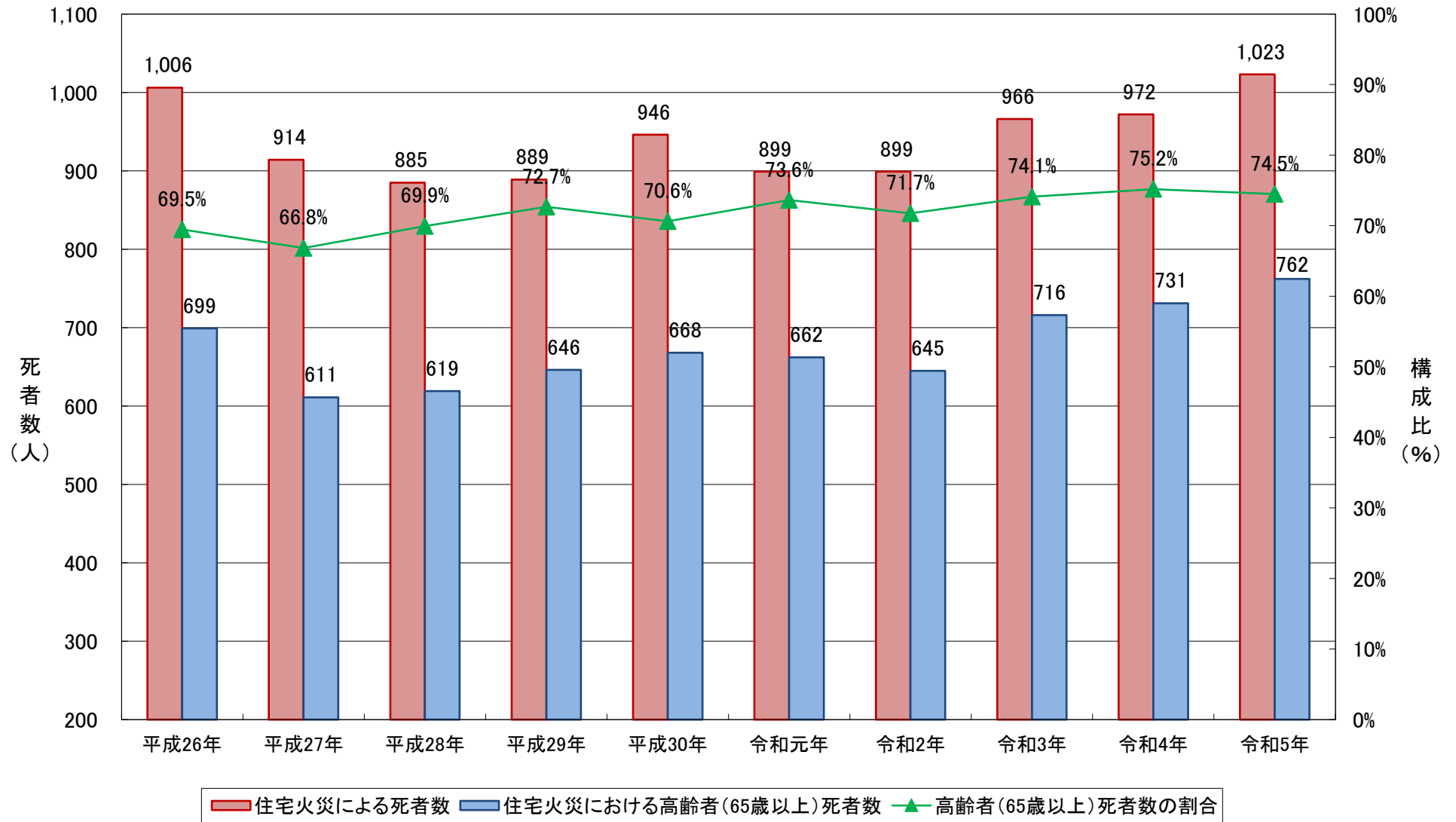


## 過去10年間の死者数の推移

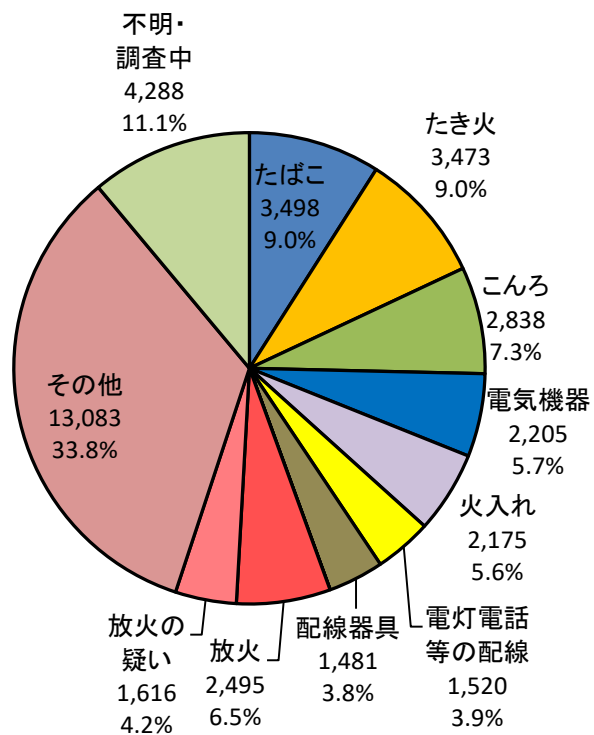


■ 第1四半期(1~3月)
 ■ 第2四半期(4~6月)
 ■ 第3四半期(7~9月)
 ■ 第4四半期(10~12月)

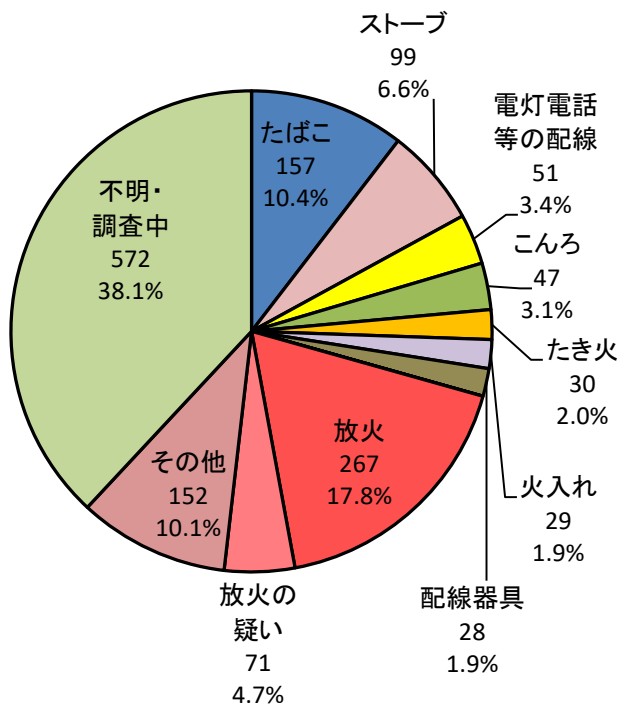
過去10年間の住宅火災における死者(放火自殺者等を除く。)数の推移



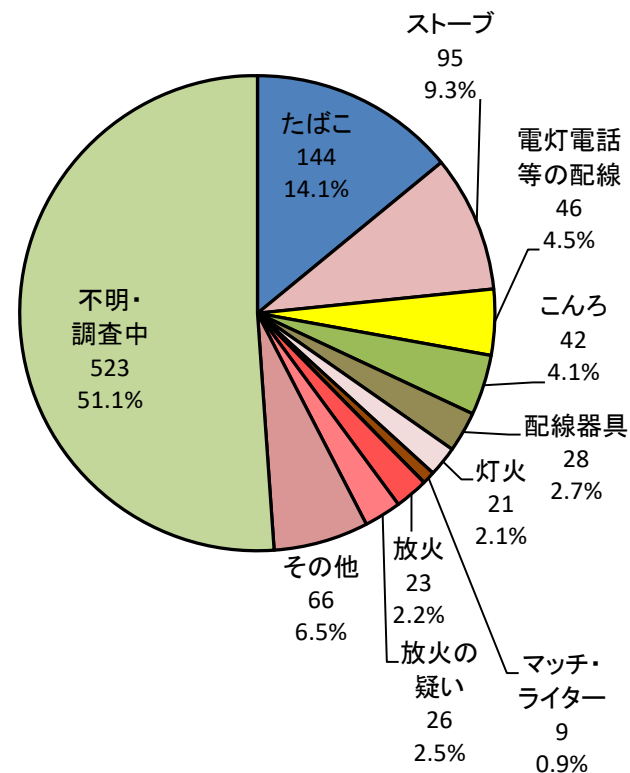
全火災38,672件の  
出火原因別件数の内訳



総死者1,503人の  
出火原因別死者数の内訳



住宅火災における死者  
(放火自殺者等を除く。)1,023人の  
出火原因別死者数の内訳



令和5年(1~12月)における火災の状況(確定値)